



新しい日本橋の、三越本店へ。

MITSUKOSHI

日本橋本店

www.mitsukoshi.co.jp

光のまなざし
大場 再生 洋画展
OBA SAISEI



光のまなざし 大場再生 洋画展

会期：2020年2月26日(水)～3月2日(月) <最終日は午後5時閉場>

会場：日本橋三越本店 本館6階 美術特選画廊

ごあいさつ

このたび日本橋三越本店では、光の表現に定評がある大場再生氏の3回目の個展を開催いたします。

3年ぶりとなる本展では、芸術の香り豊かなパリの街角、運河の水に歴史を映すヴェニス、画家シスレーの愛した村など、氏特有の情感と空気感をもって表現されたヨーロッパの風景画をメインとする作品25余点を発表いたします。

生き生きとした街並みや瑞々しい自然が軽快な筆致で描かれる力作の数々からは、その地の温度、匂い、音も感じられ、観る者の心を癒しの世界に誘います。

ぜひこの機会にご高覧賜りますようご案内申し上げます。

日本橋三越本店

個展によせて

何度かのヨーロッパスケッチ旅行を通して私がいつも感じてきたのは、光と音との共鳴です。街に行きかう自動車の音、カフェに集う人々の話し声、公園で遊ぶ子どもの声、街路樹を揺さぶる風、舗道に落ちる雨、青空の下の鳥のさえずり、あるいは突然鳴り響く教会の鐘の音など。自然と人間の世界において、光は、カタチだけでなくさまざまな音も含めて、すべてを大気ごと包み込み、世界を照らし出してくれています。そこに私は太陽の視線（光のまなざし）を感じます。ときにやさしく、ときに冷たいまなざしかもしれません。いずれであっても、光のまなざしの中でカタチと音が共鳴するとき、その光景はいつそう美しく（あるいは醜く）生き生きと感じられるように思います。

特別なものではない当たり前の風景や仕草の中に、心を動かす本当の美しさがあると私は思っています。大気を通して聞こえてくる音や笑い声、生身の人間の息遣い、あるいは一瞬の沈黙なども含め、目には見えない音や匂いや空気感を、透明な光のまなざしの中に表現する。そこに力を注いできました。

今展でも、パリ、ヴェニス、ロンドンなどヨーロッパの街々や郊外で私が美しいと感じた風景を中心に表現しました。

生きている現実の世界のよろこびを感じていただければ幸いです。

ご高覧いただければ幸甚に存じます。

大場 再生



1. パリ残光 150号 油彩



2. 緑色のカフェ(パリ) 6号 油彩



3. サンジェルマン・デ・プレのカフェ(パリ) 10号 油彩



4. モンパルナスのカフェ(パリ) 10号 油彩



5. 語らい(パリ) 6号 油彩



6. 緑陰のカフェ(パリ) 6号 油彩



7. 夕映えの街(パリ) 6号 油彩



8. ロンドンの街角 8号 油彩



9. 昼さがりの運河 6号 油彩



10. 午後の運河 8号 油彩



11. ヴェニス広場 10号 油彩



12. シスレーの村 6号 油彩



13. 柳のある畔^{ほとり} 4号 油彩



14. モレ・シュル・ロワン 4号 油彩



15. 朝のカフェ (パリ) 3号 油彩



16. September SM(サムホール) 油彩



17. 水辺の回想 10号 油彩



18. 花火のような記憶 100号 油彩



19. 山あいの朝 (スイス) 6号大 水彩



20. サマータイムの夕暮れ (ロンドン) 6号大 水彩



21. 夕暮れの運河 6号大 水彩

図録掲載作品

1. パリ残光	150号 油彩
2. 緑色のカフェ (パリ)	6号 油彩
3. サンジェルマン・デ・プレのカフェ (パリ)	10号 油彩
4. モンパルナスのカフェ (パリ)	10号 油彩
5. 語らい (パリ)	6号 油彩
6. 緑陰のカフェ (パリ)	6号 油彩
7. 夕映えの街 (パリ)	6号 油彩
8. ロンドンの街角	8号 油彩
9. 昼さがりの運河	6号 油彩
10. 午後の運河	8号 油彩
11. ヴェニス広場	10号 油彩
12. シスレーのいた村	6号 油彩
13. 柳のある畔 <small>(はら)</small>	4号 油彩
14. モレ・シュル・ロワン	4号 油彩
15. 朝のカフェ (パリ)	3号 油彩
16. September	SM(サムホール) 油彩
17. 水辺の回想	10号 油彩
18. 花火のような記憶	100号 油彩
19. 山あいの朝 (スイス)	6号大 水彩
20. サマータイムの夕暮れ (ロンドン)	6号大 水彩
21. 夕暮れの運河	6号大 水彩



大場 再生 OBA SAISEI

略歴

1952: 富山市生まれ
 1976: 多摩美術大学デザイン科グラフィックデザイン専攻卒業
 1982: 独立展出品 (以後毎年)
 1990: 第58回独立展独立賞受賞
 1991: 第59回独立展奨励賞受賞
 文化庁主催現代美術選抜展 (全国巡回)
 1992: 第60回独立展奨励賞受賞
 1994: 第62回独立展会員推挙
 1995: 個展 (横浜・せんたあ画廊、以後2017年まで隔年開催)
 1997: 「木の会」展 (鈴木美術画廊、以後毎年出品)
 2002: 「東日本の美～山」展 (東京ステーションギャラリー)
 第5回人間讃歌大賞展優秀賞
 第20回伊豆美術祭特別賞
 個展 (銀座・光画廊 '04)
 2003: 「EVOLUTION16」
 (日本橋・大阪・名古屋・京都高島屋、以後毎年出品)
 文化庁派遣芸術家在外研修員として英国へ留学
 2005: 個展～揺れ動く光の中で (横浜高島屋)
 「独立の作家たちとその周辺」展 (佐久市立近代美術館)
 2006: 「出合いの翼」展 (日本橋三越本店)
 個展～風そよぐ (蓼科高原バラクライングリッシュガーデン)
 2007: 個展～光の記憶 (日本橋高島屋)
 文化庁在外研修制度40周年記念「旅」展 (新国立美術館)
 2009: 北海道現代具象展招待出品 ('12)
 個展～光の言葉 (横浜高島屋)
 2010: 「輝け、独立展」(日本橋三越本店 '11、'12)
 「旬-june-展」(横浜・せんたあ画廊 '11、'12、'13)
 2012: 個展 (銀座・ギャラリーームサシ)

2013: 個展 (日本橋三越本店、JR 大阪三越伊勢丹)
 2014: 個展～光の伝説 (日本橋高島屋)
 2016: 「いちかわ未来の画家コンクール」
 (主催: 市川市)の選考委員を務める (以後毎年)
 2017: 個展～光の調べ (日本橋三越本店)
 「E.O展・多摩美出身作家による」(日本橋三越本店、以後毎年)
 「立の会」(日動画廊)
 2017～18: 文化庁新進芸術家海外研修50周年記念展
 (日本橋高島屋、新居浜市美術館、
 茨城県天心記念五浦美術館、松坂屋美術館)
 2018: 個展～ヴェニスに魅せられて (横浜・AKIRA-ISA0 画廊)

現在: 独立美術協会会員、多摩美術大学教授

刊行物

「スケッチ入門コツのコツ」(NHK 出版)
 「水彩は、たのしい」(如月出版)

作品収蔵

佐久市立近代美術館
 東京ステーションギャラリー
 北里研究所
 ロッテルダムワールドミュージアム

発行: (株)三越伊勢丹
 デザイン: 藤田伸
 印刷: GRAPHIC

©2020 ISETANMITSUKOSHI